

3プログラム合同シンポジウム 「情報科学とエネルギー・ネクスト」に 喜久里さん登壇

2018年3月13日(火) 西早稲田キャンパス63号館2階04-05室

本学の3つの人材育成プログラム、リーディング理工学博士プログラム、実体情報学博士プログラム、高度データ関連人材育成プログラムによる合同シンポジウムを開催し、本プログラムからはLD5(登壇当時、2期生)の喜久里浩之さんが「電力エネルギーマネジメントにおける機械学習の応用」というタイトルで講演しました。産業界で活躍されている3名による招待講演やパネルディスカッションが行われ、Society 5.0の実現に向けた研究やAI、VRがもたらす恩恵と社会的課題について議論が展開されました。学外生・社会人を含む約90名の参加者が集まりました。



講演する喜久里さん

ジャック・マー特別講演に葦苳さん登壇

2018年4月26日(木) 大隈講堂大講堂

葦苳さん



本学で開催された中国アリババグループの創業者ジャック・マー会長による特別対談に、本プログラムLD1(7期生)の葦苳晟矢さんが他2名の方々とともに登壇しました。自身の研究内容に関連して「将来の食糧危機を回避するために昆虫をタンパク源とする考えをどう思うか」「大学の研究をビジネスにするためのポイントは何か」などの質問を葦苳さんが投げかけると、マー氏は真摯に考えをお話しくださいました。

受賞

■田中克明さん(2期生)

「Project MARS - Education League JP-」
最優秀賞(2018年4月8日)

「月面スポーツVRハッカソン」JAXA賞(2018年5月20日)

火星での生活をVRで疑似体験する国際的なプロジェクト「HP Mars Home Planet」の一環として日本HPが開催した国内学生向けプロジェクト「Project MARS - Education League JP-」において本プログラムLD5(参加当時)の田中克明さんがリーダーを務めたチームが最優秀賞を受賞しました。また、グリー、JAXA、テックショップジャパンの3社が主催した「月面スポーツVRハッカソン」にも参加し、同チームの提案した槍投げゲームがJAXA賞を受賞しました。さらにこれらの活動を契機として、6月に合同会社Yspaceを設立し、宇宙×テクノロジーをキーワードとして活動を開始しました。



喜びをあらわす田中さん

■真鍋亮さん(2期生)

「第32回独創性を拓く 先端技術大賞」
フジテレビジョン賞(2018年6月8日)

優れた研究成果をあげた企業の若手研究者や技術者、理工系の学生を表彰する「第32回独創性を拓く 先端技術大賞」(フジサンケイビジネスアイ主催)の学生部門において、本プログラムLD5(応募当時)の真鍋亮さんによる技術論文「新たな反応機構を創出する電場触媒反応の開拓～低温アンモニア合成への応用～」がフジテレビジョン賞を受賞しました。



▲授賞式は7月11日に高円宮妃久子様ご臨席のもと行われました。写真左は指導教員の関根先生、右が真鍋さん

